令和7年度千葉大学園芸学部 公開講座

次世代園芸産業を考える

企業的農園芸経営者，農園芸コンサルタント，流通・市場関係者，ワイン事業専門家等を講師として招き，法人化の必要性，求められる経営者としての資質，グローバル化を睨んだ経営展開方向，マーケティング戦略，労務管理，植物工場ビジネス，ワイン産業の現状と課題等について解説します。

農園芸経営者や農園芸関連産業関係者の方には，自身の経営発展のためのヒントや経営の企業化にともなって生じる課題を勉強する機会を，一般市民の方には農園芸産業の現状と経営者がどのような考えや方法で農産物の安定生産を行っているのかを知る機会を提供します。

開講場所

千葉大学園芸学部 E 棟 2 階合同講義室

〒271-8510 松戸市松戸 648(松戸駅から徒歩 15 分，タクシー5 分)

開講日時

令和7年4月10日～令和7年7月17日

毎週木曜日 4 限(14:30-16:00) 毎回 1 時間 30 分(全 13 回)

募集人員

25 名程度

募集期間

随時受け付け(予定人員に達し次第締め切ります)

受講手続

受講を希望される方は，以下の必要事項を記入のうえ，葉書，メールもしくは FAX により，以下までお申し込み下さい。

お申し込み先

〒271-8510 松戸市松戸 648

千葉大学松戸地区事務部松戸地区事務課学務係

E-MAIL zag8712@office.chiba-u.jp FAX 047-308-8720

必要事項

氏名，勤務先，勤務先電話番号，勤務先 FAX 番号，E メールアドレス
(自宅から申し込まれる方は自宅住所，電話(FAX)番号，E メールアドレスで
構いません)

※途中からや興味のある講義だけ聞くことも可能です。その場合も講義資料準備の都合上，参加人数を把握する必要があります。1 回のみの参加であっても，その旨お知らせいただけますようお願いいたします。

受講料

5,000 円(高校生および他大学等の学生は無料です。)

開講予定

第1回	4月10日	農業の新しいカタチを創る 田中 進(株式会社サラダボウル代表取締役)
第2回	4月17日	農薬とは-農薬の安全性と適正使用について 草間 祐輔(公益社団法人緑の安全推進協会)
第3回	4月24日	種子は世界を変える!!-園研と大学発ベンチャーリーフ・ラボの挑戦- 丸尾 達(公益財団法人園芸植物育種研究所理事長・所長, 株式会社リーフ・ラボ代表取締役, 元千葉大学教授)
第4回	5月1日	花き卸売市場の歴史と役割 福永 哲也(豊明花き株式会社代表取締役)
第5回	5月15日	トマト、ミニトマト中心に地域密着経営 ~食卓に笑顔と健康をお届けします~ 新美 康弘(株式会社にいみ農園代表取締役)
第6回	5月22日	植物工場ビジネスの現状と課題, 将来性 嶋村 茂治(株式会社ハンモ代表取締役社長)
第7回	5月29日	今 振り返る人生と シクラメン作りと 会社経営と 野本 寿久(株式会社誠養園代表取締役)
第8回	6月12日	日本の農業は教育で変わる ~スマート農業技術普及のカギは教育~ 麻生 英文(株式会社誠和)
第9回	6月19日	里山を活かした六次産業化の取り組み 山崎美佐江(いちはら里山ファーム)
第10回	6月26日	ブドウ・ワインビジネス 川俣 昌大(岡山理科大学ワイン発酵科学センター准教授)
第11回	7月3日	苗産業の発展経過と現状の課題、将来方向性 延谷 磨(有限会社徳島シードリング代表取締役)
第12回	7月10日	農家の経営改善に貢献する普及指導員の活動 大川広子(茨城県県西農林事務所坂東地域農業改良普及センター経営課長)
第13回	7月17日	都市地域におけるニホンナシ直売経営の現状と課題, 将来方向性について 田中 総吉(有限会社与佐工門代表取締役)

講座内容に関するお問い合わせ先

千葉大学園芸学部 大川 克哉(園芸産業創発学プログラム担当)

E-MAIL ohkawak@faculty.chiba-u.jp